

0.1 放水路（分派前後実績流量）モジュール

以下に、モジュールの仕様概要と操作手順を示す。

表.1 モジュールの仕様概要

No	項目		内容
1	DLL 名		McFloodwayObservation.DLL
2	概要		本川の分派前後の流量から放水路の流量を設定する
3	送受信のパターン	受信	①流量（本川分派前の流量） 伝送仕様：1次元時系列 セル内変数：QUANTITY_OF_WATER_FLOW (m ³ /s) ②流量（本川分派後の流量） 伝送仕様：1次元時系列 セル内変数：QUANTITY_OF_WATER_FLOW (m ³ /s)
		送信	①流量（放水路の流量） 伝送仕様：1次元時系列 セル内変数：QUANTITY_OF_WATER_FLOW (m ³ /s)
4	接続方法	受信	・要素接続は、1次元時系列で行い、流量を入力する。 ・上記以外の接続は、できません。
		送信	・要素接続は、1次元時系列で行い、流量が出力される。 ・上記以外の接続は、できません。
5	基礎式		放水路 Q2 = 本川分派前 Q0 - 本川分派後 Q1 ①
6	備考		
7	サンプルプロジェクト		・放水路（分派前後実績流量）モジュール.prjdb

(1) 流量出力パターンの場合

1) モデル接続

モデルの接続方法を、以下に示す。

- ①要素の配置を行い、下図に示すモジュールを設定する。

カテゴリーが入力要素の
流量入力モジュールを設定

カテゴリーが演算要素の
放水路（分派前後実績流量）モ
ジュールを設定

カテゴリーが出力要素の
CSV 時系列ファイル出力モデル
を設定

対象モデル

図.1 モデル接続

②要素接続は、以下の通り設定する。

【受信側】

The diagram shows a flow element connection with two input points labeled ① and ②. A red dashed circle highlights the '放水路流量' (Flow of the discharge channel) element, with a red arrow labeled 'ダブルクリック' (Double-click) pointing to it. The '対象モデル' (Target Model) is also indicated.

① 1次元時系列
配列数：1次元 1
パターン：本川分派前の流量

② 1次元時系列
配列数：1次元 1
パターン：本川分派後の流量

パラメータ設定 - 放水路(分派前後実績流量)...

名称：分派前流量
ID：C150-82214-2652010
種別名称：1次元配列時系列情報
種別：McTimeSeriesD1CellArrayTranInfo

上流モデル | セル配列数 | 下流モデル

流量入力モジュール | 1次元 | 放水路(分派前後実績流

流量 | 2次元 | 本川分派前の流量

0 | 3次元 | 0

結線

設定 | キャンセル | ?

※本画面は要素接続時にダブルクリック、または右クリックメニューから表示を行う

図.2 要素接続（受信側）

【送信側】

The diagram shows a flow element connection with two output points labeled ① and ②. A red dashed circle highlights the '放水路流量' (Flow of the discharge channel) element, with a red arrow labeled 'ダブルクリック' (Double-click) pointing to it. The '対象モデル' (Target Model) is also indicated.

1次元時系列
配列数：1次元 1
パターン：放水路の流量

パラメータ設定 - 放水路(分派前後実績流量)...

名称：放水路流量
ID：C22-82314-2652010
種別名称：1次元配列時系列情報
種別：McTimeSeriesD1CellArrayTranInfo

上流モデル | セル配列数 | 下流モデル

放水路(分派前後実績流) | 1次元 | CSV時系列ファイル出

放水路の流量 | 2次元 | 任意入力

0 | 3次元 | 0

結線

設定 | キャンセル | ?

※本画面は要素接続時にダブルクリック、または右クリックメニューから表示を行う

図.3 要素接続（送信側）

2) パラメータ設定画面

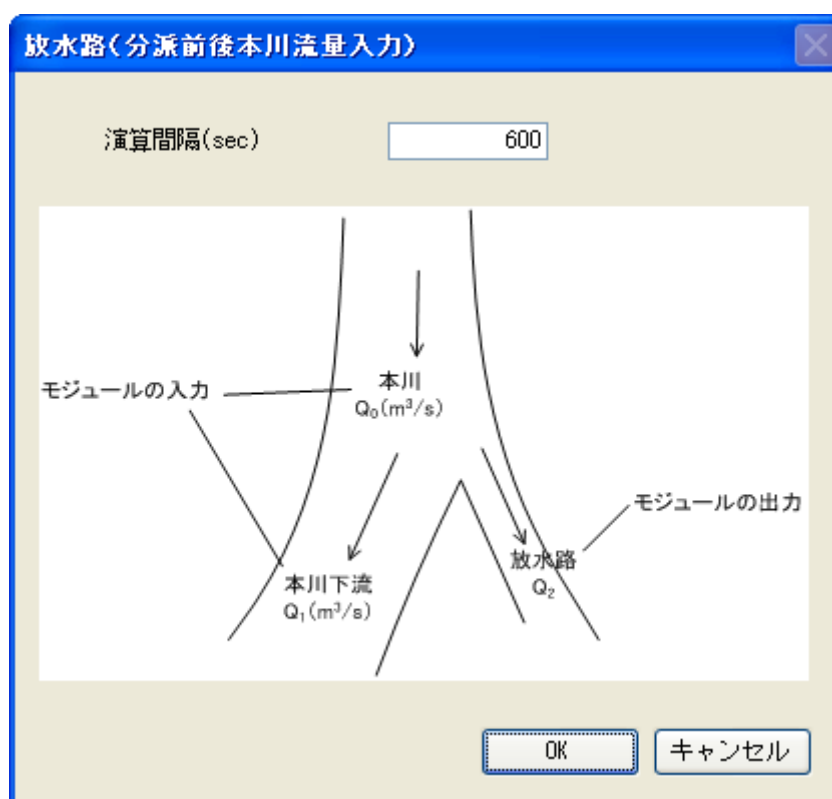


図.4 個別 GUI レイアウト図 (放水路 (分派前後実績流量) モジュール)

3) 入力データ

1次元時系列の流量データを入力する。

時間	0
yyyy/MM/dd HH:mm:ss	<input type="text" value="流量"/>
yyyy/MM/dd HH:mm:ss	<input type="text" value=":"/>
yyyy/MM/dd HH:mm:ss	<input type="text" value=":"/>
:	:
:	:

図.5 入力データフォーマット

4) 出力データ

1次元時系列の流量データが出力される。

時間	0
yyyy/MM/dd HH:mm:ss	<input type="text" value="流量"/>
yyyy/MM/dd HH:mm:ss	<input type="text" value=":"/>
yyyy/MM/dd HH:mm:ss	<input type="text" value=":"/>
:	:
:	:

図.6 伝送データイメージ